



環境改善活動

■ 省エネルギーキャンペーン

省エネルギーの取り組みとして、夏季（5月1日～10月31日）において、各研究室・事務室などの室温適温化（28℃）を推進しています。この取り組みを徹底するため、夏季の職員の服装については、暑さをしのぎやすい、ノーネクタイ・軽装を推奨しました。

■ 夏季一斉閉庁

夏季の電力使用量の削減を目指して、2023年は8月9日（水）、10日（木）、14日（月）、15日（火）、16日（水）の5日間を一斉閉庁としました。一斉閉庁期間中は、OA機器・電化製品のコンセントを抜き、待機電力の削減に努めました。

この一斉閉庁により、約61,295 kWh（8月9日、10日、14日、15日、16日の5日分）の電力使用量を削減することができ、CO₂に換算すると約26.5tの削減量となりました。

■ 学内で実施している継続的な省エネ対策

CO₂排出量の削減、及び電力使用量の削減のため、安全に配慮しつつ可能な範囲で、次の省エネ対策を継続的に実施しています。

- ・ 建物のライトアップ照明の消灯
- ・ 建物ピロティ照明の夜間の間引きの点灯
- ・ 昼休み（12：00～13：00）時間帯の照明器具消灯の徹底
- ・ 講義室の空調設定温度範囲を24℃以上に設定
- ・ 講義室へのサーキュレーター及び扇風機の設置
- ・ トイレ暖房便座を夏季は暖房機能を停止
- ・ 「2UP・3DOWN」によるエレベータの省エネ取組



学生環境改善プロジェクト

名古屋工業大学工大祭実行委員会



工大祭実行委員会では、地域への貢献や地域の美化、地域住民との交流を目的として、清掃活動を行っています。

2023年度は9月9日に鶴舞公園やその周辺でのごみ拾いを実施しました。

工大祭をより地域になじんだものにしていくため、地域貢献の一環として今後も継続していきたいと思っています。

学生たちの活動を紹介します！



Copyright 2009-2013 Nagoya Institute of Technology (MMDAgent Model "SD-M&T")
Copyright 2009-2013 Nagoya Institute of Technology (MMDAgent Motion "Smile of SD-M&T")

生協学生委員会

●リ・リパック回収促進活動

生協学生委員会では、生協食堂手作り丼に使用されているリ・リパックの回収を行っています。大学内の建物にあるごみ箱に回収カゴを設置し、常時回収をしています。

リ・リパックとは、内側のフィルムをはがし、外側のプラスチック製容器は回収してリサイクルできる使い捨ての容器です。しかし、容器がリサイクルできるということを知らない人も多く、リ・リパックをリサイクルできると知っている人はおよそ2割にとどまっております。そこで、学内にリ・リパックを周知するポスターを貼り宣伝することで、リ・リパックの認知度向上・回収推進を図りました。



VOICE ~生協学生委員会より~

組合員のみなさんには引き続きリ・リパックの回収に協力をしてもらいたいと思っています。2023年度には前期と後期で2回、リ・リパックの回収ボックスを2枚の投票ボックスとし、楽しく回収に参加してもらえるように工夫しました。これからも、生協学生委員会は組合員のみなさんと環境に配慮した活動を続けていきたいと思っています。